

怨念を昇華に導き、共生社会が生まれる平和モデル地域を目指して

# 構想力を競う時代 中海圏の歴史的使命

平素は財団法人人間自然科学研究所、小松電機産業株式会社に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。人類は火と言と信の三要素から始まり、繁栄と戦争を繰り返し、ブロードバンドと核の拡散の時代を迎えました。21世紀に入り国内外で「信なくば立たず」の状況がいたるところに現れ、衰退・破滅に向かうか、共生の文化に進化し持続可能な時代を創造することができるかの、分水嶺の時を迎えました。

連日マスクミで報じられている通り、対岸の朝鮮半島は、世界で唯一冷戦構造が続いており、人類の未来がかかっている核拡散の鍵を握っている地域です。日本、韓国は戦後、米国・西側諸国から技術と市場を、中東から安い石油を輸入し、今日の繁栄を築いてきました。また「和諧」で21世紀に臨む中国、そして米国、露国の大きな影響力を受けています。人類の究極のテーマである平和・環境・健康のコンセプトで、出雲大社の「和譲」に学び、困難な状況にある世界の中で大きな役割を果たす時代が来たともいえます。

道州制議論と、竹島・独島、東海・日本海呼称問題を生かし、人類史のなかで朝鮮半島とその対岸にある日本中国四国地方が果たすべき土地の使命を探り、州都「中海圏」の発展を考える座談会を開催いたしますので、御案内申し上げます。

財団法人人間自然科学研究所  
理事長 小松昭夫

**日時** 10月7日(日) 16:30~18:30  
**会場** 小松電機産業株式会社 太陽ホール  
松江市乃木福富町735-188 松江湖南テクノパーク内  
JR松江駅より車で10分、乃木駅より徒歩で15分  
**主催** 財団法人人間自然科学研究所  
**司会** 李 鋼哲 北陸大学 未来創造学部教授  
小松 昭夫 (財)人間自然科学研究所理事長  
**座談会メンバー**



- イ・ヨンソン 韓国経済学会長、延世大学経済学科教授
- バツ・ゼフン 仁川大学 東北アジア通産学部教授
- ジョ・ソンハン 京畿大学 政治専門大学院教授
- ジョン・ヒョンスッ 祥明大学 社会福祉学科教授
- キム・チャンワ 祥明大学 演劇学科教授
- イ・デウン 祥明大学 ソフトウェア大学教授
- 凌 星光 日中関係研究所 所長
- 大脇 準一郎 NPO 未来構想戦略フォーラム 代表
- 古賀 隆昭 (財)人間自然科学研究所理事・大昌株式会社代表取締役
- 坂本 巖 (財)人間自然科学研究所理事・元島根大学助教授・医学博士
- 早川 和宏 ジャーナリスト
- 堀内 好浩 島根県立大学 キャリアセンター長

## 申込書

大変お手数をおかけしますが、次の申込書をご記入のうえ、FAX 頂きますようお願い致します。

TEL050-3161-2490 FAX050-3161-3846 URL : <http://www.hns.gr.jp/>

| 氏名 | 住所 | 電話/ファックス番号 |
|----|----|------------|
| 〒  |    |            |
| 〒  |    |            |

担当：堀江研次・尹(ユン)熙媛・魏(ウェイ)亜玲・藤井雅樹・李潤珠  
07年10月1日修正